

目標達成計画

作成日: 平成 30年 8月 31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

適切に					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外13	居室内のタンスの背が高いため、地震時ご利用者を巻き込む事故になる可能性が高い。	今のタンスであれば固定する。引き出しの飛び出し予防のバンドをつける。または腰高くらいのタンスを新たに購入する。	本部の営繕と相談し、補強対策をするか買い替えるか至急判断する。	早急に
2	外5	三食ともチルド食を湯煎して提供しているが、食事を作る時の音や匂いを楽しみや喜びとして感じられているのか。	月1回のおやつレクや手作り食事レクを取り入れ、利用者も出来る範囲で参加していただき、お食事の時間を楽しく有意義なものにする。	月間行事の中に、1回まずおやつレクを組み込み取り組んでいく。年間の行事の中に、2か月に1回程手作り食事レクを実施するよう取り組んでいく。及びその材料買い出しも外出支援として入れる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。